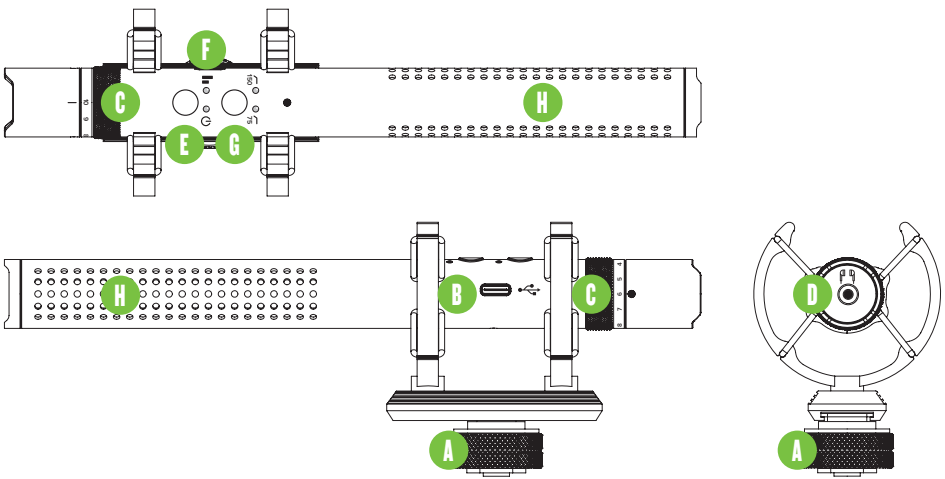
EM-98MSクイックスタートガイド

カメラシューアダプターショックマウントを一眼レフカメラやオーディオ/ビデオ録画機器の上部にあるシューマウントに取り付け、(A)を手で締め付けます(時計回り)(※最初にはまらない場合は反時計回りに緩めてください)

付属のケーブルはプラグの色が黒(TRS)が一眼レフカメラ(DSLR)用、プラグの色が緑(TRRS)がスマートフォン用です。緑のコネクターを電話、タブレット、ラップトップに差し込むか、黒のコネクターをカメラ、ビデオカメラ、オーディオレコーダー、その他のオーディオ/ビデオ録音機器の「オーディオ入力」に差し込みます。ケーブルのもう一方のプラグ(USB-C)はEM-98MS (B)に接続します。

付属のUSBケーブルのUSB-C側をEM-98MS(B)に、USB-A側をUSBポート搭載充電器に接続することで充電することができます。※充電器は付属しておりません。別途ご用意ください。(5V 2A相当USB A出力充電器推奨)

回転式ゲイン・ノブ(C)は、EM-98MS の入力感度を調整することができます。調整範囲は1(LOW GAIN)～10(HIGH GAIN)です。ケーブルを接続する前は必ずGAINノブが1に設定されていることを確認してください。



1/8″ フォーン・ジャック(D)にステレオ・ヘッドホンを接続するとマイクの音声を直接聞くことができるダイレクト・モニターが可能です。【注意】このヘッドホン出力レベルは非常に高いレベルです。音量を半分くらいまで上げるだけでも苦痛を感じるくらい大きな音が再生される場合があります。ヘッドホンを接続する前や、ヘッドホンの音量に影響するような作業を行う前には必ずボリュームを下げて下さい。

EM-98MSの電源をONにする方法は2通りあります。1:電源ボタン(E)を長押しする 2:プラグインパワー対応機器に接続することで自動的に電源がON(一部機器を除く)

(F)は歪防止のオーバードライブプロテクションを作動させるボタンです。ONにするとパッドが適応され、右チャンネルのレベルを-10dB下げることができます。素早く押すことでON/OFFを切替えます。ONに設定すると(E)と(F)のLEDが点灯します。

EM-98MSには、無駄な低域を排除する2つのハイパス・フィルター(75Hzと150Hz)も搭載されています。(G)を素早く押すことで、HPFの周波数の切り替え(75Hzもしくは150Hz)とON/OFFが切り替わります。ONの状態であれば対応する周波数のLEDが点灯します。

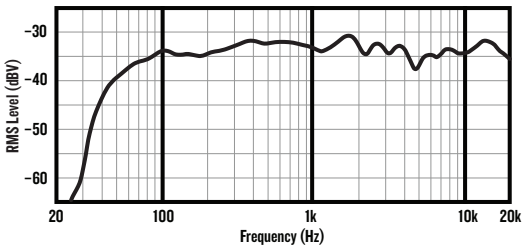
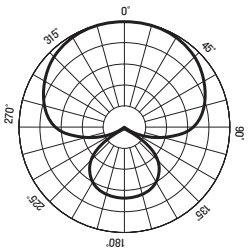
風が強い屋外などで使用する場合はグレーの毛むくじゃらのウィンドジャマーを (H)のマイク部に、屋内などで使用する場合は黒いウレタンのウィンドスクリーンを (H)のマイク部にかぶせることにより、周囲のノイズを抑える効果が得られます。

技術資料	EM-98MS
構造	コンデンサー
ポーラパターン	スーパーカーディオイド
周波数特性	30 Hz – 20 kHz
感度	–24 dB
SN比	80 dB
入力電圧・消費電流	5Vd.c., 230mA
出力電流	イヤホンモニタリング時: 55mA, 32Ω イヤホン未接続時: 10mA
出力インピーダンス	Line out: -32 dB, 200 kΩ Headphone out: 100 mW, 32 Ω
内蔵バッテリー仕様	Li-ion battery 3.7V, 320mAh, 1.184Wh
寸法(H × W)	216 × 23 mm
重量	0.19 lb • 0.09 kg
	予告なく仕様変更する場合がございます

サポートが必要な場合

- 下記問い合わせフォームよりお問い合わせください
  https://mackie-jp.com/contact/

周波数特性



SUPER-CARDIOID